

(令和7年度予算分)

地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

(市町村分)

個票

自治体名

宮城県仙台市

本事業の担当部局名

こども若者局こども家庭部子育て応援都市推進課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業							
区分		重点メニュー							
関連事業メニュー		3.2.3 育児休業取得と家事・育児分担の促進							
個別事業名		仙台市男性の育児休業取得及び家事・育児参画促進事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和6年度	
総事業費(A)(円)		3,405,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	3,405,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		3,405,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	0	0	0	0		
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計			
	総事業費	0	0	3,405,000	0	3,405,000			
	対象経費支出予定額	0	0	3,405,000	0	3,405,000			
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0			
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 市民が結婚や子育てに希望を持ち、仙台での子育てが楽しいと実感できるよう、過年度に引き続き、ライフデザイン支援や男性育休取得促進を目的とした各事業、子育てに関する情報発信、結婚支援イベントや結婚新生活支援事業に取り組むほか、「こども・子育てシンポジウム」の開催を通し、地域全体でこども・子育てを応援する気運醸成を図る。							
		<本個別事業の位置付け> 本事業は、本市外郭団体が令和6年度より実施している「男性が育児休業を取得しやすい職場環境づくり推進の取組」を支援することにより、男女がともに仕事と家庭の両立に前向きに取り組める環境づくりを進めるものである。							

個別事業の内容	番号	項目	内容
	1	パパ育休サポートプログラム	男性従業員が育児休業を取得しやすい職場環境づくりを進めようとする市内企業に対し、専門家(社会保険労務士等)による相談支援や派遣による就業規程や社内体制の整備に向けた助言等を行うことにより、男性の育児休業取得の促進を図り、社内における取得率や取得日数の増加を後押しする。 また、各企業における取組の成果については、好事例としてホームページ等の媒体を活用し、広く発信を行う。本事業は、本市外郭団体「(公財)仙台こども財団」が自主事業として実施を予定している事業である。仙台こども財団は、地域社会全体で子どもと子育てを応援する機運を醸成していくことを理念に、企業や子育て支援団体等とのネットワークを築きながら事業を展開していくこととしており、本事業では、働きやすい職場環境づくりに向けて、企業のニーズや課題を踏まえて柔軟に支援していくことが効果的であり、さらに事例の発信を通じてその取組を広げていくことにも期待するものである。本事業は、本市外郭団体「(公財)仙台こども財団」が自主事業として実施をし、当市は共催として連携していくことと整理し、負担金として支出する。
	2	育児参画セミナー	パパ育休サポートプログラム事業と併せ、子育て当事者やプレパパ等を対象としたセミナーを実施することにより、男性の育児休業取得や家事・育児参画に向けた意識づけ及び必要な知識の習得を図る。 セミナーは対面開催とオンライン配信を併行して実施し、後日アーカイブ配信を行うことで、より多くの対象者に情報を届ける。 本事業は、本市外郭団体「(公財)仙台こども財団」が自主事業として実施を予定している事業である。仙台こども財団は、地域社会全体で子どもと子育てを応援する機運を醸成していくことを理念に、企業や子育て支援団体等とのネットワークを築きながら事業を展開していくこととしており、本事業では、働きやすい職場環境づくりに向けて、企業のニーズや課題を踏まえて柔軟に支援していくことが効果的であり、さらに事例の発信を通じてその取組を広げていくことにも期待するものである。本事業は、本市外郭団体「(公財)仙台こども財団」が自主事業として実施をし、当市は共催として連携していくことと整理し、負担金として支出する。
＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)＞ ・パパ育休サポートプログラムでは、令和6・7年度ともに、企業からの自発的な応募が無かったため、令和8年度はニーズに合わせた段階的な支援を行うことができるよう見直しを行う。 ・育児参画セミナーでは、R7アンケートにて「なぜ男女で考えや言動などのすれ違いが起こるのか分かった。そしてパートナーにも一緒に聴いてもらえて良かった。」「経験者の方のお話は真実味があるので、とても良いと思った。」「などのご意見をいただき、育休取得経験者の話に対するニーズが高い一方で、男性が育児や育休について具体的なイメージを持つ機会が依然として不足しており、より踏み込んだ・実践的な情報提供が必要だと感じた。男性の育児参画が子ども・家庭・社会に与える好影響を、参加者の声を通して整理・発信し、広報媒体等を活用して今後も意識啓発を広げていく。			

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	仙台市実施計画2024-2026:子育てを楽しめる環境づくりに対する市民の評価		点	2.80 (令和9年度調査)	2.65 (R7年度)
	せんだいこども思いプラン2025:「仙台市では、地域の人や企業などが、こども・子育て家庭にやさしく、まち全体で子育てを応援してくれている」と思う市民の割合		%	50.0 (令和11年度)	35.0 (R7年度)

参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.00 (R6年)	
	婚姻件数		件	4,878 (R6年)	
	婚姻率			4.5 (R6年)	

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	相談・支援対応回数	件	40 (R8年度)	28 (R7年度)
	②	レポート作成件数	件	6 (R8年度)	3 (R7年度見込み)
	③	育児参画セミナー参加者数	人	80 (R8年度)	73 (R7年度見込み)
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	なし	なし
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	なし	なし
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	なし	なし
	④	パパ育休サポートプログラム支援に対する満足度	%	80 (R8年度)	100 (R7年度)
	⑤	育児参画セミナー参加者の満足度	%	80 (R8年度)	100 (R7年度)
	⑥	育児参画セミナーを受けて育児休業を取得することに対して前向きになったと感じた人の割合	%	70 (R8年度)	新設指標のため、実績なし
	⑦				
⑧					